

第32回 使い捨てコンタクトレンズ

(1)コンタクトレンズの使用状況

コンタクトレンズの種類には、大きく分けてハードタイプとソフトタイプがあります。それぞれにいろいろな材質や種類があり、患者さまのご希望や眼の状態、その使用状況などを考慮して、種類を決定しています。

現在の主流は、いわゆる「使い捨て」ソフトコンタクトレンズで、コンタクトレンズ使用者全体の約73%以上の方が使用されています。

(2)使い捨てコンタクトレンズの特徴

使い捨てコンタクトレンズは、通常のソフトコンタクトレンズと比べて、1日や2週間・最長でも1ヵ月*と短いサイクルで新しいコンタクトレンズに交換します。

そのため、汚れがたまったコンタクトレンズを使わずに済み、眼への負担が少なくなります。また、コンタクトレンズが破れてしまったり、汚れの付着などでコンタクトレンズの調子が悪くなったときなどに、すぐに新しいものと交換することができるため、通常のソフトコンタクトレンズに比べて衛生面で優れています。

これらのことが、患者さまに支持される理由かもしれません。



(*2週間以上使用して捨てるレンズは正式には「頻回交換レンズ」と言います。)

(3)当院の取り組み

当院では皆さまがコンタクトレンズを快適にご使用いただけますように、「安全な装用時間」や「ケア用品の適切な使い方」などのご提案・ご指示などを行わせて頂いております。

また、コンタクトレンズの装用時間が長い方には、使い捨てコンタクトレンズの特徴を生かした使用方法の提案や、眼鏡の処方箋の発行などを積極的に行っております。

ご不明な点やお困りの症状がある方は、コンタクトレンズの検査の際などにお気軽にご相談ください。

(2016.02.23)